第2章 AirCAM の導入

■この章でおこなうこと

WindowsXP/Me/2000/98/NT4.0 を搭載したパソコンを使って、AirCAM にアクセスできるようにします。

2.1 AirCAM にアクセスできるようにします

2.1 AirCAM にアクセスできるようにします

工場出荷時設定の AirCAM に、ご使用の無線 LAN 環境からアクセスするには、AirCAM の設定を変更する必要があります。ここでは、1 台のパソコンを《設定用パソコン》として使い、無線 LAN 経由で AirCAM にアクセスできるようにするまでの設定をおこないます。

Step 1 設定用パソコンに LAN ボード／カードのドライバをインストールする

AirCAM を設定する前に、設定用パソコンに搭載された LAN ボード／カードのドライバをインストールします。
また、有線 LAN 経由で AirCAM を設定する場合は、AirCAM とパソコンをハブに接続してください。

メモ ドライバのインストール方法については、お使いの LAN ボード／カードのマニュアルを参照してください。

メモ AirCAM をはじめて設定するときは、有線 LAN に接続したパソコンで設定することをお奨めします。
無線 LAN 経由で設定するには、 次の 2 つの条件を満たす必要があります。

- AirStation が動作している環境がある。
- AirStation に暗号（WEP）が設定されていない。

メモ AirCAM を使用するには、 TCP/IP でネットワークが構築されている必要があります。 TCP/IP での LAN 構築については、 ネットワーク管理者に確認してください。 すでに TCP/IP で有線 LAN を構築している場合は、「Step 2 設定用パソコンに IPView をインストールする」(P17) へ進んでください。

現在、 TCP/IP プロトコルで LAN が構築されているかどうかは、 以下の手順で確認できます。
《WindowsMe/98 の場合》

1 ［スタート］ ー ［ファイル名を指定して実行］ を選択します。
2 「名前」 欄に 「WINIPCFG」と入力して、 ［OK］ をクリックします。
3 アダプタ名を使用している LAN ボード名に変更します。
4 「IP アドレス」 欄に 「169.254.X.X」（X は 0 〜 255 までの数字） と表示されているときは、 TCP/IP プロトコルで LAN は構築されていません。

《WindowsXP/2000/NT4.0 の場合》

1 ［コマンドプロンプト］を起動します（画面に「C:¥xxxxxxxxx>」と表示されます。xxxxxxxxx の部分は環境によって異なります）。
WindowsXP の場合：［スタート］ー［すべてのプログラム］ー［アクセサリ］ー［コマンドプロンプト］を選択します。
Windows2000 の場合：［スタート］ー［プログラム］ー［アクセサリ］ー［コマンドプロンプト］を選択します。
WindowsNT4.0 の場合：［スタート］ー［プログラム］ー［コマンドプロンプト］を選択します。

2 「IPCONFIG /ALL」と入力して、<ENTER> キーを押します。

3 「IP Address」欄が次のように表示されているときは、TCP/IP プロトコルで LAN は構築されていません。
- 「0.0.0.0」と表示されている（WindowsNT4.0 のみ）。
- 「169.254.X.X」（X は 0 ～ 255 までの数字）と表示されている。

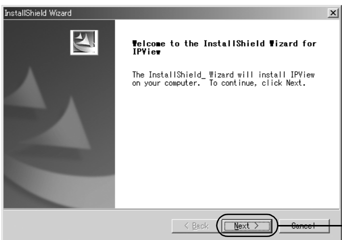
Step 2 設定用パソコンに IPView をインストールする

AirCAM の IP アドレスを設定するために、IPView を設定用パソコンにインストールします。

メモ IPView は、設定用パソコン（AirCAM を設定するパソコン）にのみインストールしてください。すべてのパソコンにインストールする必要はありません。

1 「AirCAM ユーティリティ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

2



1 クリック ［Next］をクリックします。

メモ 上の画面が表示されない場合は、［マイ コンピュータ］の CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックしてください。

3

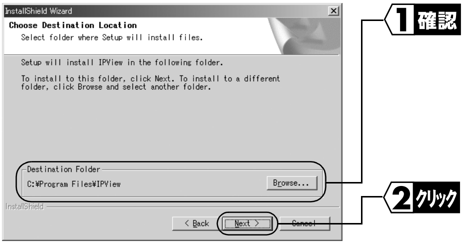


1 確認 使用許諾契約の内容を確認します。

2 クリック ［Yes］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

4

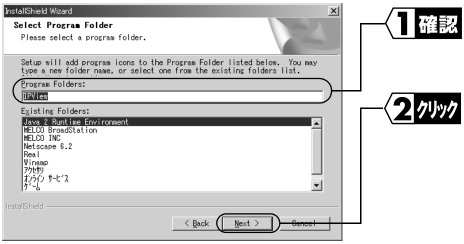


インストール先のフォルダを確認します。

［Next］**をクリックします。**

インストール先を変更したいときは、［Brouse］**をクリックし、新しいインストール先を指定してから、**［Next］**をクリックします。**

5



プログラム フォルダを確認します。

［Next］**をクリックします。**
ファイルのコピーが始まります。

6 「InstallShield Wizard Complete」**と表示されたら、**［Finish］**をクリックします。**

これで、IPView のインストールは完了です。

メモ IPView **をアンインストールするときは**

1 ［**スタート**］－［**設定**］－［**コントロール パネル**］**を選択します**（WindowsXP **の場合は、**［**スタート**］－［**コントロール パネル**］**を選択します**）。
2 ［**アプリケーションの追加と削除**］**をダブルクリックします**（WindowsXP **の場合は、**［**プログラムの追加と削除**］**をダブルクリックします**）。
3 ［IPView］**をクリックし、**［**追加と削除**］**をクリックします**（WindowsXP **の場合は**［**変更と削除**］、Windows2000 **の場合は**［**変更／削除**］**をクリックします**）。
4 「Do you want to completely remove the selected application and all of its components?」**と表示されたら、**［OK］**をクリックします。**
5 「Maintenance Complete」**画面が表示されたら、**［**完了**］**ボタンをクリックします。**

※ **添付の** AirCAM **ユーティリティ** CD **をセットしても、**IPView **のアンインストーラを起動できます。その場合は、手順** 4 **から始めてください。**

※ IPView **をアンインストールすると、**ActiveX **コントロール**（Xplug）**もアンインストールされます。**ActiveX **を使って画像を表示するときは、**Xplug **をインストールしてください**（「ActiveX **コントロールのインストール**」（P87）**を参照**）。

Step 3 設定用パソコンと AirCAM の接続を確認する

設定を行う前に、設定用パソコンと AirCAM の接続を確認します。

パソコンおよび AirCAM が、LAN ケーブルでハブと確実に接続されているか確認してください。接続されている場合は、LAN ボード、ハブのリンクランプや AirCAM の LINK ランプが点灯します。

メモ **無線** LAN **パソコンで設定する場合は、** AirCAM **と** AirStation **の間に障害物がないか確認してください。**

Step 4 AirCAM の設定をする

AirCAM の IP アドレスなどを設定します。

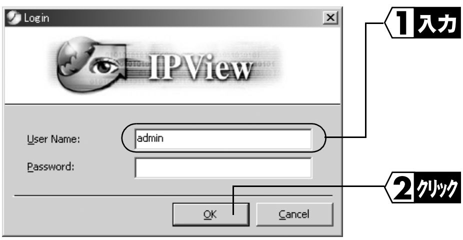
■ IP アドレスを設定する

インストールした IPView を使って、AirCAM の IP アドレスを任意の値に設定します。

メモ IPView **は、設定用パソコンと異なるサブネットに設定されている** AirCAM **も検索することができます。** AirCAM **の工場出荷時設定は、** IP **アドレス**：192.168.0.20、**サブネットマスク**：255.255.255.0 **です。**

1 ［**スタート**］ ー ［**プログラム**］ ー ［IPView］ ー ［IPView］ **を選択します。**

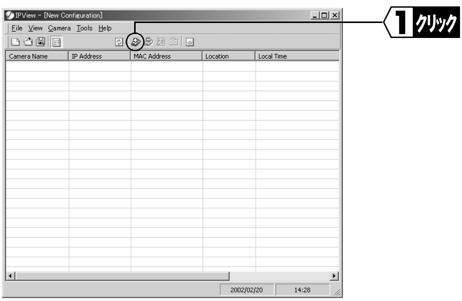
2



User Name **に** ［admin］ **と入力します。** Password **には何も入力しないでください。**

［OK］ **をクリックします。**

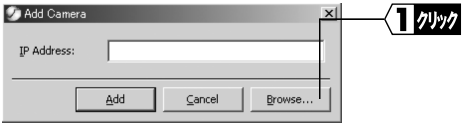
3



［Add Camera］ **をクリックします。**

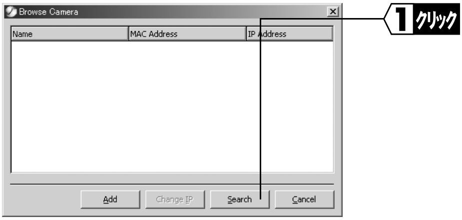
⇒ **次ページへ続く**

4



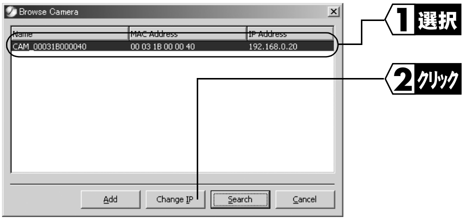
［Browse］をクリックします。

5



［Search］をクリックします。

6

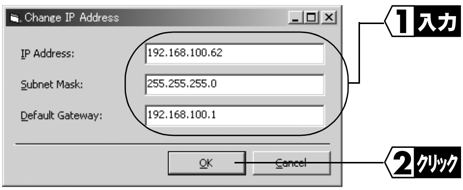


設定する AirCAM を選択します。

［Change IP］をクリックします。

AirCAM が表示されないときは、AirCAM が正しく接続されているかを確認してください。

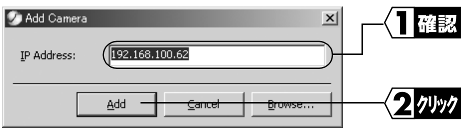
7



AirCAM に設定する IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを入力します（左の画面は入力例です）。

［OK］をクリックします。

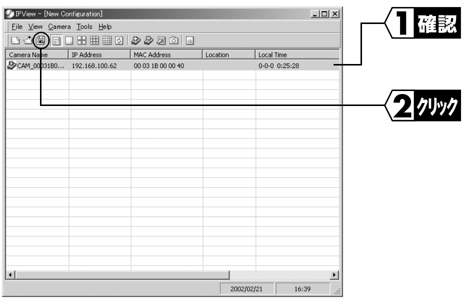
8



手順 7 で設定した IP アドレスが表示されていることを確認します。

［Add］をクリックします。

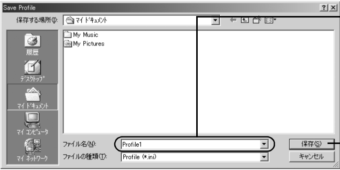
9



手順 7 で設定した内容が表示されていることを確認します。

［Save］をクリックします。

10



1 入力 **任意のファイル名を入力します。**

2 クリック **［保存］をクリックします。**

現在の AirCAM 情報（プロファイル）が保存されました。

■ Web ブラウザの設定を確認する

プロキシサーバを使用している場合は、AirCAM にアクセスするときにプロキシサーバを使用しない設定にする必要があります。以下の手順で Web ブラウザの設定を確認してください。

※ AirCAM の設定画面を表示するには、Web ブラウザが必要です。Internet Explorer 5.0 以降または Netscape Navigator 4.7 以降（Netscape 6.0 を除く）をインストールしてください。

WindowsXP/Me/2000/98 Second Edition の場合は、Internet Explorer 5.0 以降が標準でインストールされています。

また、WindowsXP/2000/NT4.0 搭載パソコンで Netscape 6.1 以降を使用する場合は、Netscape 本体とともに Java コンポーネントもインストールしてください。

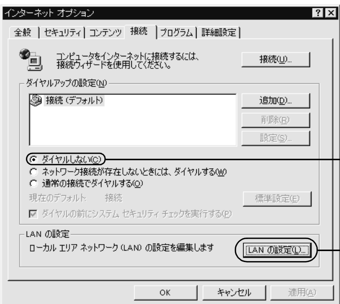
《Internet Explorer 5.0 以降の場合》

1 Internet Explorer **を起動します。**

2 **［ツール］－［インターネットオプション］を選択します。**

3 **［接続］をクリックします。**

4



1 選択 **「ダイヤルしない」を選択します。**

2 クリック ［LAN **の設定］をクリックします。**

⇒ 次ページへ続く

5

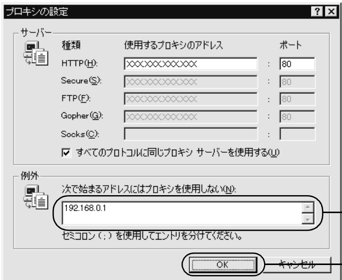


1 確認 **「設定を自動的に検出する」がチェックされていないことを確認します。**

2 クリック **「プロキシサーバーを使用する」がチェックされているときは、［詳細］をクリックします。**

「プロキシサーバーを使用する」がチェックされていないときは、手順 6 の必要はありません。次の「■　無線と電源周波数の設定をする」（P23）に進んでください。

6



1 入力 **「次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない」欄に、AirCAM の IP アドレスを入力します。**

2 クリック **［OK］をクリックします。**

メモ **AirCAM の IP アドレスは、「AirCAM の設定をする」（P19）で設定した IP アドレスです。**

《Netscape 4.7 以降の場合》

ここでは、Netscape 6.1 を使って説明します。Netscape Navigator 4.7 ～ 4.78 の場合もほぼ同様の手順です。

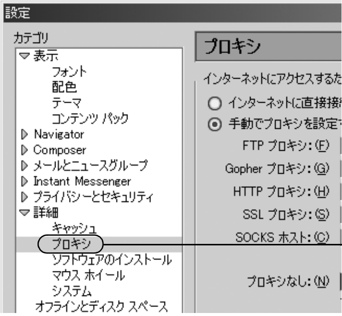
1 **Netscape を起動します。**

2



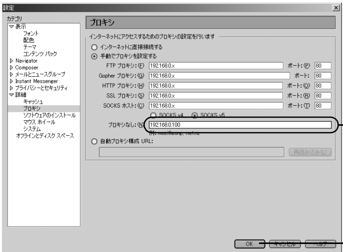
1 選択 **［編集］－［設定］を選択します。**

3



1 選択 **カテゴリ欄の［詳細］－［プロキシ］を選択します。**

4



1 入力 **［手動でプロキシを設定する］が選択されているときは、プロキシなしの欄に AirCAM の IP アドレス※を入力します。**

メモ

Netscape Navigator 4.7～4.78**の場合は、［表示］をクリックし、例外の欄に** AirCAM **の** IP ※**アドレスを入力します。**

2 クリック **［OK］をクリックします。**

※ AirCAMのIPアドレスは、「IPアドレスを設定する」(P19)で設定したIPアドレスです。

「手動でプロキシを設定する」が選択されていないときは、上記の手順は必要ありません。次の「■ 無線と電源周波数の設定をする」（P23）に進んでください。

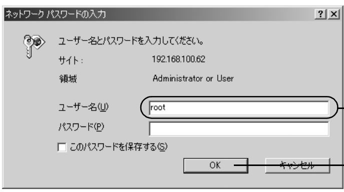
■ 無線と電源周波数の設定をする

Web ブラウザを使って、AirCAM の無線と電源周波数に関する設定をします。ここでは Internet Explorer を使って説明します。

1 **Web ブラウザを起動します。**

2 **Web ブラウザのアドレス欄に「http://AirCAM の IP アドレス」と入力し、［Enter］キーを押します。**

3



1 入力 **ユーザー名に「root」と入力します。パスワードには何も入力しないでください。**

2 クリック **［OK］をクリックします。**

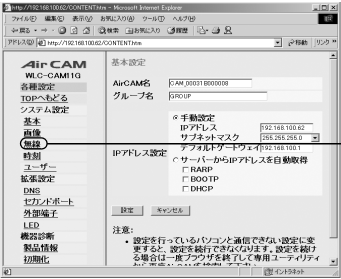
⇒ 次ページへ続く

4



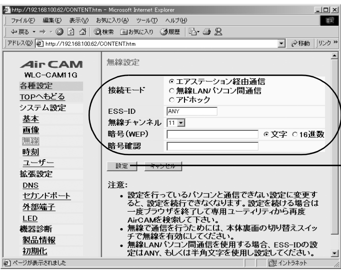
1 クリック ［各種設定］をクリックします。

5



1 クリック ［無線］をクリックします。

6



1 入力 **お使いの環境に合わせて、無線に関する設定をします。**

メモ

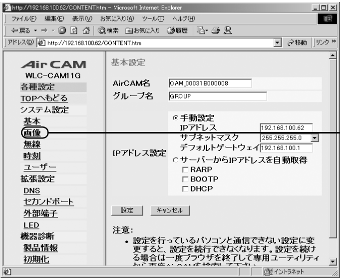
接続モードの項目は、次の内容を示しています。

- エアステーション経由通信（Infrastracture）
  パソコン－AirCAM 間で通信するときに、AirStation を経由する場合。
- 無線 LAN パソコン間通信（Pseudo Ad-Hoc）／アドホック（Ad-Hoc）
  パソコン－AirCAM 間で通信するときに、AirStation を経由せず、直接通信する場合。

  ※ パソコンに取り付けている無線 LAN カード／アダプタの設定に合わせてください。

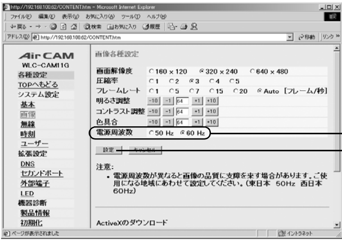
2 クリック ［設定］をクリックします。

7



1 クリック **［画像］をクリックします。**

8



1 選択 **お使いの環境に合わせて、電源周波数を選択します。**

※ 電源周波数を正しく設定しないと、画像にノイズが入ることがあります。

2 クリック **［設定］をクリックします。**

以上で、無線 LAN 経由のパソコンから AirCAM にアクセス可能になりました。

メモ **AirStation やパソコン本体の無線 LAN に関する設定方法については、AirStation および無線 LAN カードのマニュアルを参照してください。**

Step 5 画像が表示されることを確認する

AirCAM に無線 LAN 経由でアクセスし、画像が表示されることを確認します。

メモ **無線 LAN 経由で AirCAM の設定をおこなっている場合は、手順 3 に進んでください。**

1 **AirCAM の LAN ケーブルを取り外します。**

2 **AirCAM 背面の LAN 切替スイッチを「WirelessLAN」に設定します。**

3 **無線 LAN に接続しているパソコンの Web ブラウザを起動します。**

4 **Web ブラウザのアドレス欄に「http://AirCAM の IP アドレス」(例 http://192.168.0.50/) と入力し、［Enter］キーを押します。**

⇒ 次ページへ続く

5



ユーザー名に「root」と入力します。パスワードには何も入力しないでください。

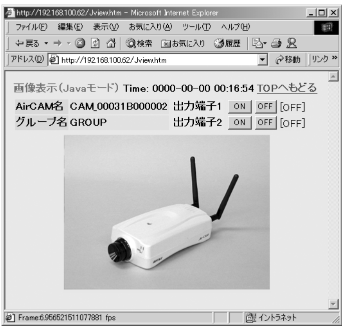
［OK］**をクリックします。**

6



下側の［画像表示］（Java）**をクリックします。**

7



画像（動画）が表示されます。

画像が表示されないときは、手順にそって AirCAM を正しく設定したかどうかを Step 1 から順番に確認してください。

メモ AirCAM **の画像を表示するには、** Java **を使う方法と** ActiveX **を使う方法があります。どちらの方法でも、表示される画像に違いはありません。パソコンの処理能力が低い場合、** ActiveX **コントロールを使って画像を表示するほうが、なめらかな画像を表示できることがあります。**
ActiveX **を使って画像を表示するには、**ActiveX **コントロールをパソコンにインストールする必要があります。詳細は、**「ActiveX **コントロールのインストール**」（P87）**を参照してください。**

メモ 2 **台以上の** AirCAM **を設定する場合は、各** AirCAM **に対して、** Step 3 **～** Step 5 **を繰り返してください。**